

「災害時の避難に関する専門調査会」の 検討の進め方について（案）

1. 専門調査会の設置の背景・目的、検討の進め方

- ・ 最近の災害の動向
- ・ 避難に関する諸制度の経緯とこれまでの取組
- ・ 検討課題（案）

2. 課題の抽出、調査・ヒアリング、 対応策の検討

（1）避難の考え方の明確化

災害対策基本法上の「避難」の考え方
避難勧告等の発令基準
避難勧告等の発令と避難所設置の関係性

（2）避難所

ハザードに対応した適切な避難場所
避難所をめぐる課題への対応

（3）避難情報発令のための態勢整備

災害対応職員の災害対応能力の向上

（4）防災・災害情報

わかりやすい防災・災害情報
防災・災害情報の伝達手段

津波防災に関する ワーキンググループ設置

< 津波の現象・被害の整理 >

- ・ 遠地津波、近地津波

< 津波避難に有効な対策の あり方の検討 >

- ・ 津波警報等、避難勧告等
- ・ 浸水予測図、ハザードマップ
- ・ 避難路、避難先、避難誘導
- ・ 普及・啓発、防災教育、避難訓練
- ・ その他（瓦礫処理等）等

< 津波対策のあり方について 取りまとめ >

報告

3. 報告書の取りまとめ

検討を踏まえ、課題に対応した報告書を取りまとめる。
（審議状況に応じ随時）

* 全10回程度（2ヶ月に1回程度）開催を想定